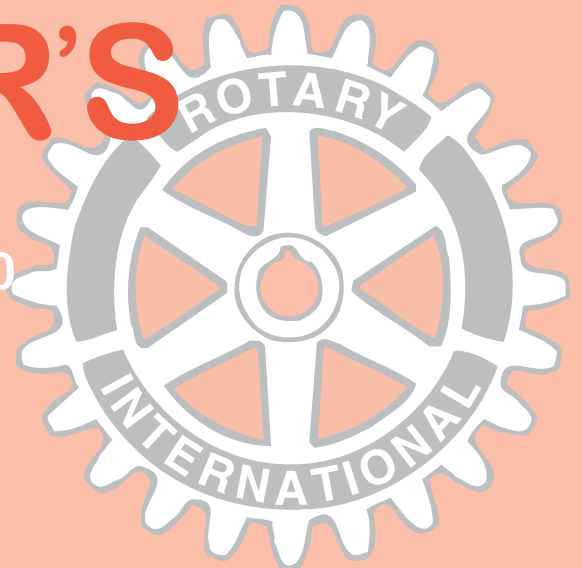




# GOVERNOR'S

# MONTHLY LETTER

Rotary International District 2800  
2006～2007



1

Vol.7  
ガバナー月信 第7号



平田の赤ねぎ

国際ロータリー第2800地区[2006～2007] ガバナー：関原 亨司 RI会長：ウィリアムB. ボイド  
RI 理事：重田 政信／渡辺 好政

# サンディエゴ日記 Vol.4

国際協議会の思い出  
ガバナー 関原 亨司



## 出会い・友情。



国際協議会(2006・2/16~23)の期間中、国際親善晩餐舞踏会、お別れ晩餐会を除いて、夕食はビュッフェスタイルで席は指定されていました。その席はたまたま日本と韓国のGE夫妻と同席となり、アンニョンハセヨ(こんばんは)等と話に花が咲き、出会いと友情に感激した一瞬でした。次の日も又、次の日も席は違うものの、今晚はどの席にいるのかお互いに席を捜し合い、友情を確かめ合いました。そんな中でこの素晴らしいご縁をきっかけに、青少年交換プロジェクトが出来ないものか、お互いに検討に入る事にしました。

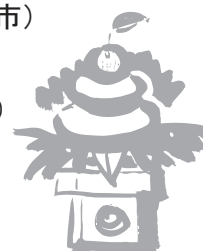
当地‘地区大会’に金ガバナーご夫妻(DRI3740)を筆頭に、GEやAGご夫妻など合計25名の参加、そして民族衣装のいで立ちで華を添えて頂き、出会い・友情に感謝でした。

### Contents

サンディエゴ日記Vol.4 .....	2
ガバナーメッセージ .....	3
ロータリー理解推進月間に寄せて .....	4
第4ブロックIM報告 .....	5
第35回ロータリー・ゾーン研究会報告書 .....	6
ガバナー公式訪問奮闘記 .....	8
地区内クラブ出席率 .....	10
文庫通信、他 .....	11

### 1月の行事予定

- 1月 4日(木)  
ガバナー事務所仕事始め
- 1月13日(土)  
第2回次期ガバナー補佐研修会(米沢市)  
ガバナーエレクトご夫妻  
国際協議会出発歓送会(米沢市)
- 1月14日(日)  
米山奨学生選考試験(山形市)
- 1月28日~2月3日  
国際協議会(サンディエゴ)



# ロータリー理解推進月間に寄せて。



国際ロータリー第2800地区

2006-2007年度ガバナー **関原 亨司**

新年明けましておめでとうございます。

皆さんにとって輝かしく希望に満ちた新年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

昨年度は人間として恥かしくなるような事件が多かったような気がします。私だけでしょうか。一つ一つあげる気にもなれません。識字率99.8%の先進国日本と言われていますが、人間としての道徳・倫理は果たして何%なのでしょう。 「今年こそ今年こそとて又一年」ではなく、ちょっと振り返りちょっと前に進みロータリアンで良かったと実感できる一年である事を希望しています。

昨年11月25・26日の両日、岡山で第35回ロータリー・ゾーン研究会があり参加して来ました。その中で、ボイドRI会長は「地域社会のために最大限の力を発揮出来るようにするのが、ロータリーの指導者としての責務です」と言い「次の三点を主軸にクラブの充実化に当たって下さい。

1. クラブの管理運営
2. 会費に十分見合う価値を提供する事
3. 実り多い奉仕プロジェクトを地元や海外で実施する事。

この三つにより活発な充実したクラブが築かれるならば、様々な課題やニーズ、不寛容と言った問題も良識と親善を通じて乗り越えられるだろう。より良い未来へ向けて“率先しよう”を共に実践して下さいを願っています。」と言

っていました。

私なりに解釈すると、世界168ヶ国32,596クラブは、まず一番にあなたの地域でなくてはならないロータリーであって欲しいと言う事ではないでしょうか。それこそ「向こう三軒両隣り」がスタートです。今年度地区目標「地域に根差した真心の奉仕」そして「ロータリーに入っていて良かった」「私もロータリーに入りたいと思うロータリー」。

今年度はまだ道半ばですが、ロータリーを楽しむ事が「ロータリー理解推進月間」の目的の一つです。ロータリーの創始者、ポール・ハリス氏は言っていました。「多くの人々との出会いで、私にとってロータリーの一番嬉しい事はいつでも仲間であられる事です。友情はロータリーを築く岩のように、堅固な土台であり、寛容の精神はロータリーを結びつけるのです。」寛容 —(寛大でとがめだてしない事。心が広くよく人の言動を受け入れる事)

ところで近頃あまりにも一生懸命に取り組んでいる為か、意見の相違が生じ、楽しさから辛さに転じるとの声がほんの一部ですが聞こえてきます。人間の顔が一人一人違うように、考えが違ふのは当然です。お互いに切磋琢磨で思いやりの心に触れながら、自己研鑽に努めるのがロータリーの良さです。

今更とお思いでしょうが、クラブの理事会の決議を尊重する中、会長の権限の重要性を認識すべきですし、又、会長も自信を持って指導しなければならないのです。

C・L・P制度導入も目前です。ご承知の通りロータリーは、RIでも日本Rでも2800地区でもなく、貴方のクラブが基本で基盤です。



# 1月ロータリー理解推進月間に寄せて。



1986～1987  
パストガバナー

九里 茂三  
(米沢RC)

## 「当事者意識について」

ガバナー月信編集者の意図は「ロータリー理解月間に当たって、その原点を示せ」と言う事でしょうが、それならば私は「当事者意識」を強調しなければなりません。ポール・ハリスとその共鳴者たちは、彼らの住むシカゴの街が、社会的にも経済的にも無法のまかり通る事に深い憂慮を抱き、仲間を募ってこの混濁を少しでも浄化出来ないかと考えたのです。正に、我が街に対する当事者意識—ここに住む者の責任として、自らの為すべき事を為そう—と言う訳なのです。

我々は、果たしてその事を強く意識して居るかどうか。自分の事にかまけて、自分達の住むまち・地方・更には国や世界について、自らの持てる力を発揮し得ているかどうか。そんな事を考えるよすがとして、私は私の当事者意識について少しく語りたいと思います。

かつて私が校長であった頃、私は生徒達（生徒会）に“おきたまの明日を創ろう”と呼びかけました。今私はロータリアン諸君に同じ言葉を呈したいのです。私がロータリーに入会してまもなく、仙台での連合地区大会で講演した松下幸之助氏は「東北の皆様よ、もう中央にぶら下がる事をやめて、独立してはどうですか。」と言われた事に強く印象づけられ、後にガバナー訪問でも、殊に庄内では、本間光丘の思いなどに触れ「こんなに自然・人・物に恵まれたあなた方が、何故独立の道を歩まず、山形が遠いの、

東京への不便をかこつのですか」と申し上げました。今は更に強調したい思いです。地方こそ我が夢ある住みかと観じてよいのです。大都市は渴き、悪徳のはびこる巷ではありませんか。

次の課題は、めいめいの職業に関して、それが果たして世の為に有効かを検討する事でしょう。売らんかなだけではなく、我が営みが果たして世の望ましい発展につながっているのかの検証です。

教育に携わる私としては、青少年の問題—ひ弱さ・無関心・無理想等について、どうすべきか悩んでいます。はっきり申して、やみくもな経済発展—豊かさや便利さがもたらす生活の安易さと、家庭の弱体化または崩壊が原因とすれば、大人社会の立て直しこそ急務です。私は父母たちに向かって警鐘を鳴らしつづけます。

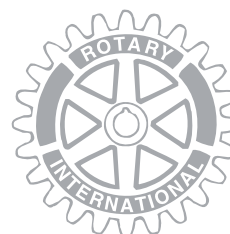
ところで現在の政府の動きは見当違いです。教師を叱り、教育を不徳の底に落とし、あまつさえ政治が教育の方向づけに血道あげる姿勢は許せません。福沢諭吉の「政・教混一は不可」とした大原則をはみ出し、政府の思うままに教育を牛耳ろうとする姿勢を許すわけにはゆかず、私は今懸命にその非を、文書で政界に申し入れています。なお更に憲法改正も許せません。権力を縛る筈の憲法を、自分の都合でわが手で改めようとする不遜を叱るほかないのです。

さて、世界も今、混沌の中に居て不安です。ブッシュもたしなめなければなりません。東洋の智慧として、私は「恨みに報ゆるに徳を以てす」べきだと思うのは理想に過ぎるでしょうか。テロとは絶対に戦うと云いますが、身を殺してもテロを実現しようとするのは何故かに思いを致すべきではないか。「恨みに報ゆるに恨みを以てする」のでは、鬭争をエスカレートするばかりでしょう。

ロータリーの世界社会奉仕は、そうした状況を緩和するでしょう。正に「恨みに報ゆるに徳を以てする」のです。これは石黒パストガバナーの父上の残された名言です。当事者意識からの発点です。

# IMの趣旨、『討議と会員相互の親睦』を実行。

## 第4ブロックIM 実施報告



11月12日に行われました第4ブロックIMは、最近になく充実した討議と、各クラブ会員相互の親睦が、活発に出来たと思っております。

IMとは、『ロータリー情報及び教育の手段として、研究・討議をする会合であり、その主な内容は、4大奉仕部門をカバーしつつ、ロータリーの特徴やプログラムなどを検討し、各クラブ間におけるロータリー情報や意見の交換を行い、会員相互の親睦と知識を広めること』と、なっております。

我が河北ロータリークラブではこれを踏まえて、井上時雄IMリーダーを中心に、伊藤三規男IMカウンセラー・安孫子貞夫PGのご助言を戴きながら、4つのグループに分かれ討議を行うようにしました。

第1のテーマは『自然環境保全』、第2のテーマは『交換留学生について』、第3に『未来ある会員増強と退会防止』、第4に『魅力あるクラブプログラム』と、最近の身近な問題をテーマにしたためか、予定の時間をはるかに越えてしまい、実行委員会一同、時間の調整に四苦八苦いたしました。

内容を少々紹介しますと、

『交換留学生について』のグループ報告では

●第4ブロックでは現在、大江RCだけしかしていない。会員数の少ないクラブでは、負担が大きすぎる。ブロック毎、クラブ合同での対応はできないものか。

『未来ある会員増強と退会防止』のグループでは

●魅力あるクラブプログラムのグループにも関係するが、面白く、充実したプログラムを計画すれば、退会防止になる。

●活発な活動をしていれば、それを見ている人々はロータリーに関心を持ち、入会する人も出てくるのではないか。

●会員増強するには、会費の見直しが必要ではないか。などの意見が出ていたようです。

討議終了後、谷地中部小学校の「まめ奴」を拝見し、疲れた頭をほぐし、楽しい懇親会へと進み、有意義なIMとなりました。

報告：河北ロータリークラブ会長 庄司 武典

## 第35回ロータリー・ゾーン研究会報告書

'06~'07RRIMC(国際ロータリー会員組織地域  
コーディネーター)1ゾーン  
パストガバナー

高橋 文夫  
(山形北RC)



去る11月24日(金)~26日(日)までの3日間、岡山市の会場、ホテルグランヴィア岡山、岡山コンベンションセンター、岡山全日空ホテルで2006-2007年度国際ロータリー・ゾーン1・2・3・4Aによる研究会が開催されました。来賓として、RI会長ウィリアムB・ボイド氏、TRF管理委員長ルイス・ピセンテ・ジアイ氏、RI事務総長エドウィンH・布田氏、韓国からTRF管理委員李東建氏(2008-09年RI会長エレクト)他、2RI理事3PDG、台湾から2元RI理事7PDGが出席され、又国内34地区からガバナー、パストガバナーご夫妻、特別参加者を含め800名に上る国際色豊かな研究会となりました。

24日は、ロータリー財団セミナー、地区会員増強委員長セミナーが行われましたが、夫々熱気あふれた討議を含めた有意義な会合となりました。メジャードナー午餐会は150名が参加し、席上日本から2人目の百万ドル寄贈者が出て、ジアイTRFより表彰されました。

またRI会長ご夫妻、R財団管理委員長ご夫妻歓迎晩餐会が、400名を越える参加者であふれる盛況で、席上日本におけるロータリー活動、財団支援にRI会長・TRF委員長から感謝と賛辞が贈られました。

25日第1日目の本会議は8:30分から開始され、RI会長は基調講演で、特に3つの項目を主軸にクラブの充実化を呼びかけられました。

一つはロータリー活性化の原点である、クラブ管理運営の効果的実施。  
二つは会費に十分見合う価値を提供する。  
三つは多種多様な実り多い奉仕プロジェクトを地元や海外で実施する。

活発で充実した魅力あるクラブが築かれるならば、多くの課題やニーズが満たされ、地域社会に存在感を増し、ロータリーの理念と良識を率先して世界に示そうと呼びかけられました。

続いて財団管理委員長ジアイ氏は、日本のロータリーについて歴史的に貢献度の高い国として感謝され、特にロータリー財団への貢献度は、昨年は年次寄付において世界で2位、[全てのロータリアン、毎年100\$を]キャンペーンでは上位5カ国の1つに入っていると紹介し、日本の平均は110.79\$と貢献された事に、最高の賛辞と感謝を表明されました。

ロータリアンの力強い後ろ盾のロータリー財団は、国際親善奨学生やグループ研究交換(GSE)、青少年交換のような国際理解を構築するプロジェクトを提供したり、マッチング・グラントや保健飢餓追放および3H補助金等、人道的プログラムでその使命の実現を図っています。特筆すべきことはポリオ撲滅と言う、ロータリーの歴史において唯一最高に偉大な働きが実現しました。世界の貧困な地域への識字率向上の為の支援や、病気に苦しむ人への医療の提供や、水で苦しむ開発国への支援等枚挙に暇もありません。日本の皆さんの献身的貢献は特筆すべき行為と感謝されました。財団のこのような活動は、ロータリアン皆さんの支援で世界からポリオや疫病をなくし、世界への贈り物としてこの世に残したいと訴えられました。

重田RI理事はRIの近況報告の中で、会員増加ゾーンにアディショナル理事が07年4月の規定審議会で承認さ



れば東アジアゾーンからも選出される仕組みや、前回は規定審議会で承認された長期計画7つの目標のうち6つの優先事項が示され、ロータリー全体プログラム・公共イメージ・会員増強等が推進される。またRI本部や地区の目標より、クラブ会長、地域社会のニーズが先行できること。綱領に示された倫理規定がRIの中心的価値観であることが改めて認識された。

RIの07～10年の財政計画の中で、現在の会費1人47\$／年、が安定した会員数、インフレ率3%、旅費5%、投資益5%増で想定すると、04～08年までは黒字だが、09～11年は赤字が予想され、09年から毎年会費値上げが1\$ずつ見込まれて、07年4月の規定審議会で承認されれば、会費値上げが避けられない状況だと報告された。

午後の第2セッション（東アジアにおけるロータリーの課題）は、パネリストRI理事、重田政信、RI理事、金光泰（韓国）、PDG謝三連（台湾）で行われた。重田氏から、東アジアは世界の人口30%、国内総生産（GDP）25%、外貨は50%を占める。その中で世界はグローバル化が進み地域統合で、EU・NAFTA等に分化されており、ロータリー世界のアジアを見ると日本、韓国、台湾が協調体制で推進し、08年には韓国からRI会長ノミニーが選出される状況である。東アジアでも国家間の協定が、石油資源問題や歴史認識の相違、領土問題等で困難となっているがロータリーでは3カ国協調して克服している。

国家間経済格差は東アジアで100倍だが、EUでは10倍で、ロータリーの拡大で人的資源の提供や、米山奨学金による中、韓、台、ヴェトナム、マレーシア、その他の国々との交流が推移しており、WCS・GSE・青少年交換価値観を共有し、協調して実施することで格差の縮小につなげることが可能となりつつあると力説された。

韓国 金RI理事は韓国のロータリー活動の歴史と、特に昨年度の会員増強が会員数5.4%増という素晴らしい記録が発表されました。奉仕活動や財団に対する積極的支援寄付が会員増強に大きく役立っているとも報告されました。

台湾 謝PDGは中国のロータリーの歴史をひもとき、ロータリーの奉仕の哲学は中国の古典文献の中庸の教義に一致するものだと説き、孔子



の教え古典文献（大学）[修身・齐家・治国・平天下]、曾子の[我日三省吾身]を引き合いに出し、米山奨学会に触れ東アジアのロータリーは米山プログラムの功績をたたえています。

最期に元RI理事 蔡熙秉氏は、去る9月8～9日にソウル [ハイアットホテル] で行われた『日韓親善協会』に日本から330名が参加され、全体で1,100名の参加で日韓の心と心を開いて [率先奉仕] を共有することが出来たとし謝意を述べた。

後半分科会に入り

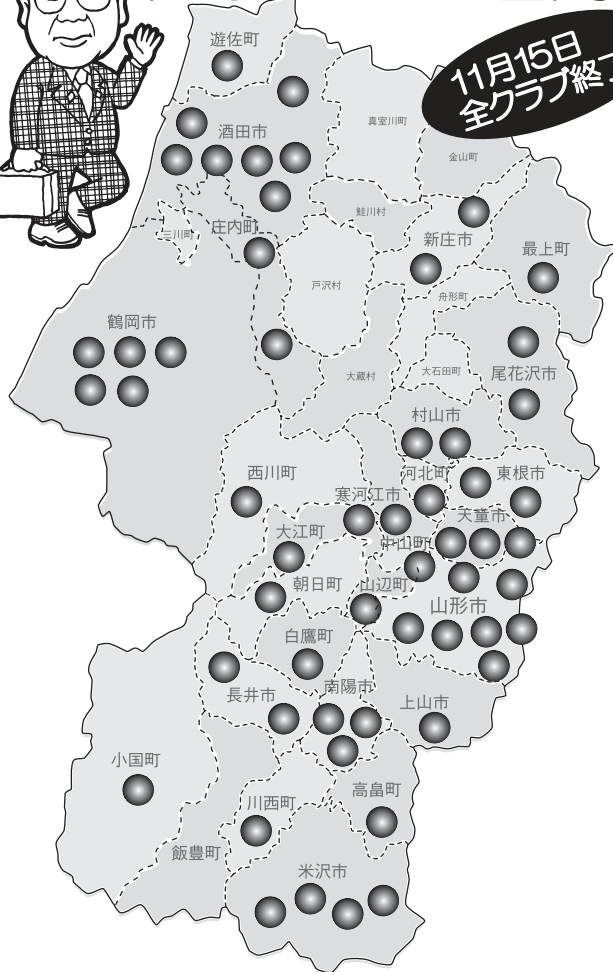
- 1) ロータリーの家族など
- 2) 識字と教育
- 3) 規定審議会
- 4) ポリオ
- 5) クラブ・リーダーシップ・プラン (C・L・P)

について夫々モデレーターの趣旨説明が行われ、分科会に分かれてパネラーの意見発表と討論が展開された。

私は、規定審議会分科会に出席して中村モデレーターの趣旨説明を聞いたが、手続要覧の趣旨等に疑問があり今後ゾーン研究会で継続的に、規定審議会の年度に関わらず分科会を持ち、討議することを提案した。

日本の提案した案件は事前に東アジア各地区に根回しをすることが大切だ、と意見を述べた事に拍手を浴びた。この会に参加して今年で10回目を迎えたが、毎回内容が充実して時の流れを感じたり、原点を忘れないでと自問自答したり得るところが大きい。この素晴らしい理念と組織を充実強化拡大することが、今の社会に求められていることを痛感した。

# 関原ガバナー奮闘記



## ガバナー公式訪問

2006年11月2日[木]

立川 RC



チャーターメンバー2名を加えた27名。33年目の中堅のクラブ。八木会長は「クラブ基盤の確率」をクラブ目標に設定。ロータリーの原点に振り返り思いやりの心を大切にし、伝統ある活動を継承して親睦を図り楽しいクラブ運営に努める。八木会長の確かな年間スケジュールは見事でした。有終の美を飾る事でしょう。第2ブロック最後の公式訪問でした。佐々木ガバナー補佐ご苦労様。

2006年11月7日[火]

遊佐 RC



豪雨の中、到着すると同時に傘をさしての出迎えありがとうございました。2年後に40周年を迎える伝統のあるクラブ。会員14名で昨年増減0。何でも本気で話あえるクラブに変身。突然変異が無い限り増強になる一方だ。

佐藤会長の地域の底辺に密着した「普段着のロータリー活動」を目標に、楽しく、魅力あるクラブ作りに邁進しようと呼びかける佐藤会長に拍手。例会終了後、小野寺町長表敬訪問。町長不在のため池田助役と懇談。激励を受けました。

2006年11月8日[水]

八幡 RC



創立35年を迎え、一步一步歴史と伝統を刻んでいるクラブ。戸田会長は二度目の会長。今までの経験を生かし、クラブの目標を「地域でもっと目立とうロータリー、誰でも入会しやすいロータリー」を掲げました。率先してロータリアンとしての誇りある行動を実践する一年にしたい。昼食は会員のご夫人達のご協力で、八幡地区の絶景の景勝地「玉簾の滝」で八幡名産「里芋煮」「新米のおにぎり」「空気とうまさ」「鳥海山の湧き水」「思いやり」、この五点セットは日本一。忘れ得ぬ歓迎に感謝するのみ。



2006年11月9日[木] 酒田東 RC



来年40周年を迎える、第一ブロックで二番目の創立クラブ。伝統と歴史を着々と刻んでいます。価値ある40周年記念にするため、菊池会長はクラブ目標として「会員の増強と退会防止」を呼びかけています。C・L・P導入については、一にも二にもクラブ活性の為で、至急地区の方針、指導をお願いしたい。C・L・Pは各クラブで、D・L・Pは地区。地区の組織の組み合わせは、まもなく次年度ガバナーより発表になります。この要望に並み並みならぬ決意を感じました。

2006年11月10日[金] 酒田中央 RC



9/1創立20周年記念式典を終了。会員38名。いいムードで活気のあるクラブ。幹事命で、公式訪問当日は全員ネクタイ着用と通報。例会場のあっちこちでネクタイ談議が聞かれ和やかな例会でした。クラブ目標「知恵の実を食べよう」。クラブは学びの場、クラブの道場は例会です。地域の指導者として「入って学び、出でて奉仕せよ」の実践を呼びかける斎藤会長、斎藤幹事に私としてフレッシュなビタミンRを頂き感激しました。

2006年11月15日[水] 酒田 RC



ついに今ここに、指折り数えた56クラブ公式訪問、ホームの酒田ロータリークラブに戻って来ました。お陰様で一つのクラブの変更もなく、予定通りガバナーとしての任務を無事終了する事が出来ました。皆さんの支えに感謝、感謝です。今ここに立っている私は、やはりロータリアンで良かったと思う一瞬です。小幡会長も、クラブ目標として地区の目標「地域に根差した真心の奉仕」を踏襲して戴きました。来る50周年に向け会員一同、この酒田のニーズに応え、酒田ロータリークラブがあって良かった、私も酒田クラブに入れて欲しいと言われるクラブを目指して行くことです。

以下の文章はガバナーが公式訪問を無事に終了しての、各クラブ宛のメッセージです。

国際ロータリー第2800地区  
56クラブ各会長・幹事様

公式訪問も皆さんのご協力、ご支援のお陰で一つもクラブ変更をすることもなく、予定通り11月15日のホームクラブで終了する事が出来ました。ご不満、ご迷惑な事も多少なりともあったかと思いますが、ガバナーとして一つの任務を果たせたかなと思う時、なににも勝る喜びを感じます。又、何よりもロータリアンで良かったなと思う瞬間でもあります。

この《ガバナー奮闘記》は、金では買えない私の永遠の財産となりました。私の子々孫々まで家宝として伝えていきたいと思っています。会長・幹事さんは言うまでもありませんが、ガバナー補佐の皆さんにも大変恵まれました。これからも引き続きご指導、ご鞭撻の程お願い致します。地区内すべてのロータリー家族の皆さんに、心から御礼を申し上げます。どうも有り難うございました。

国際ロータリー第2800地区  
カバナー 関原 亨司

# Club Member's Number

## 第2800地区クラブ会員数

ブロック	クラブ名	2006.7.1 会員数	内女性 会員	2006.11.30 会員数	内女性 会員	年初からの増減数 増 減	11月 出席率	累計出席率 7-11月分
第一ブロック	1 酒田	40	4	43	4	4 1	100.00%	100.00%
	2 酒田東	38		38			84.38%	96.26%
	3 遊佐	14		14			100.00%	100.00%
	4 八幡	8		7			100.00%	100.00%
	5 酒田中央	38		38			77.48%	81.79%
	6 酒田スワン	10	2	14	4	4	86.54%	93.09%
	7 平田みすみ	7	1	7	1		82.86%	82.39%
	8 酒田湊	15	2	15	2		89.33%	93.02%
第二ブロック	9 鶴岡	43	5	47	5	4	77.27%	77.59%
	10 鶴岡西	46	3	46	3		87.50%	89.77%
	11 余目	37		40		3	85.53%	84.69%
	12 温海	14		14			94.44%	97.80%
	13 立川	27		27			97.00%	96.32%
	14 鶴岡東	48	2	50	2	2	61.90%	78.64%
	15 鶴岡南	17	2	18	3	1	83.82%	83.09%
第三ブロック	16 天童	49	2	52	2	4 1	93.52%	92.46%
	17 村山	32		32			86.67%	90.38%
	18 新庄	21	1	21	1		90.48%	89.22%
	19 尾花沢	23		24		1	87.50%	85.00%
	20 東根	43		45		2	87.88%	89.92%
	21 最上	22	1	22	1		84.00%	85.89%
	22 天童東	54		55		1	87.02%	84.62%
	23 天童西	30		30			74.17%	80.70%
	24 東根中央	39	1	39	1		100.00%	100.00%
	25 尾花沢中央	21		21			88.10%	89.29%
	26 村山ローズ	25	4	25	4		71.00%	78.00%
27 新庄あじさい	32	1	32	1		75.78%	80.53%	
第四ブロック	28 寒河江	57		58		1	95.95%	92.39%
	29 大江	29		29			100.00%	100.00%
	30 朝日	16		16			90.00%	79.76%
	31 河北	37		37			100.00%	82.52%
	32 寒河江さくらんぼ	38		37			96.32%	93.07%
	33 西川月山	23	1	23	1		83.70%	78.50%
	第五ブロック	34 山形	87		89		4 2	97.06%
35 上山		21	1	24	1	3	84.21%	87.53%
36 山形西		89		97		9 1	92.31%	91.44%
37 山形北		78		80		3 1	93.55%	95.71%
38 山辺		35		35			90.15%	92.66%
39 山形南		65		67		2	83.82%	86.52%
40 中山		16		19		3	71.93%	73.40%
41 山形東		45		46		1	73.98%	78.97%
42 山形中央		40	5	41	6	1	71.25%	82.58%
43 山形イブニング		40	2	38	2		75.00%	74.20%
第六ブロック		44 米沢	53	7	58	7	5	66.47%
	45 長井	31	2	31	2	1 1	97.66%	97.01%
	46 米沢上杉	59	6	59	5	1 1	94.58%	91.81%
	47 南陽	25	2	25	2		78.40%	82.40%
	48 白鷹	19		18			100.00%	100.00%
	49 高畠	43	1	43	1		85.27%	87.03%
	50 小国	17		18		1	82.86%	86.04%
	51 米沢中央	52	1	53	2	2 1	97.17%	96.08%
	52 南陽東	50		49			69.50%	75.55%
	53 長井中央	27	1	26	1		94.40%	92.86%
	54 川西ダリア	19	1	19	1		82.89%	76.73%
	55 米沢おしょうしな	31	1	32	1	1	88.54%	83.33%
	56 南陽臨雲	34	2	34	2		80.88%	74.39%
	<b>地区全体</b>	<b>1969</b>	<b>64</b>	<b>2017</b>	<b>68</b>	<b>64 16</b>	<b>87.35%</b>	<b>88.76%</b>

**文庫  
通信**

No. 231

このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

**ロータリー文庫  
2005～2006年度会計報告**

(貸借対照表)

資 産		負 債	
現 金	23,788	雇用保険料預り金	10,700
普 通 預 金	2,773,411	社会保険料預り金	175,690
定 期 預 金	10,000,000	未 払 金	1,348,095
		負 債 合 計	1,534,485
		正 味 財 産	
現預金合計	12,797,199	次期繰越剰余金	11,262,714
合 計	12,797,199	合 計	12,797,199

(収支計算書)

収 入		支 出	
会 費 収 入	30,144,150	委 員 会 費	2,290,407
雑 収 入	1,426,295	業 務 費	2,556,494
		賃 貸 管 理 費	10,209,722
		人 件 費	16,397,433
		予 備 費	3,771,810
当 期 合 計	31,570,445	当 期 合 計	35,225,866
前 期 繰 越 収 支 差 額	14,918,135	当 期 収 支 差 額	△3,655,421
収 入 合 計	46,488,580	次 期 繰 越 収 支 差 額	11,262,714

【ロータリー文庫】〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
 開館/午前10時～午後5時 休館/土・日・祝祭日

**新入会員**



**横山 誠君**

2006年12月6日入会・米沢中央RC  
生コンクリート製造・販売



**吉田 武義君**

2006年11月9日入会・米沢RC  
リース業



**佐藤 豊彦君**

天童RC



**鈴木 修次君**

天童RC

**米山功労者(第2回)**



**斎藤 信一君**  
米沢中央RC

**米山功労者(第4回)**



**高橋 寛人君**

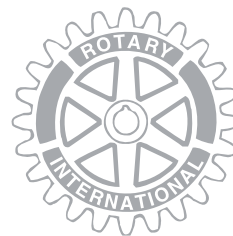
天童西RC

**米山功労者(第2回)**



**福田 保通君**

天童RC



● 訃報  
**青木 信司君**  
(米沢上杉RC)  
2006年12月6日ご逝去  
享年77歳  
(謹んでご冥福をお祈り申し上げます)

《例会場・例会日変更のご連絡》

◎ 米沢おしょうしなロータリークラブ (2007年1月から)  
 (新) 例会場「ホテルサンルート米沢9階」  
 米沢市門東町3-3-1 電話 (0238) 22-6655  
 (新) 例会日「月曜日」(時間の変更無し)